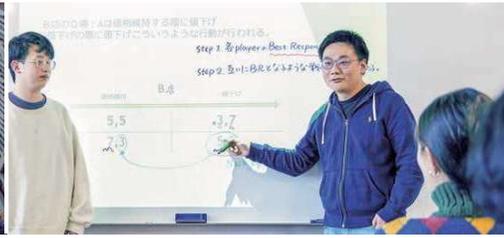




公共政策論 公共政策を、社会的課題の特定から、政策の決定、実施、評価というプロセスに沿って考察していく。



ミクロ経済学 ミクロ経済学の基礎を、グラフや数学の分析などを通して多角的に学ぶ。



環境法 国内外のルールや判例を通じて、環境に関わる法をさまざまな観点から考える。



ジェンダー論 性差別に関わるさまざまな問題や性の多様性について具体的な事例を通して理解する。

政治経済学科、4年間の充実のカリキュラム

4年間の学び STEP	1年次 大学で学ぶ方向性と到達点を自覚する	2年次 学びの軸足を専門分野に移し フィールドワークや海外体験で世界を広げる	3年次 個人研究で専門性を高めつつ 将来を具体化し社会と接する	4年次 専門性の高度化と 社会科学への視野を拡大
必修科目	政治学／経済学／社会への扉を開く	キャリアデザイン／専門演習	キリスト教社会倫理／卒業研究	卒業論文／卒業研究レポート
地域の課題を解決したい		行政学A・B／地方自治論／日本政治史／ミクロ経済学／民法A・B／社会政策論／国内フィールドワーク	日本政治思想史A・B／公共政策論／日本経済論／経済政策A・B／地方財政／地域経済論／経済法／コミュニティ・ビジネス論／埼玉地域政策研究	地域の課題を解決したい ■地域活性化におけるB級グルメの活用効果と課題 ■治安・防犯と地域の連携——身近な視点から考える治安 グローバルな問題への理解を深めたい ■現代日本におけるジェンダー格差——国際比較から見る日本の性別役割分業観 ■ディズニー映画にみるアメリカの人種差別とその克服 持続可能な社会を実現したい ■国際法から見る里山里海の必要性 ■地球温暖化の現状と課題 起業して経営者になりたい ■財務諸表分析——資生堂と花王の比較 ■韓国のエンターテインメント業界による損益計算書の比較と分析 AI時代の社会ビジョンを考えたい ■ChatGPTが社会に与える影響 ■人工知能と人間生活の未来 など
グローバルな問題への理解を進めたい	平和学／まちづくり学／法学／社会学／経営学／情報学／環境学／情報と社会／地域社会論／ボランティア概論／倫理学概論	政治学方法論／西洋政治思想史／国際政治学／開発学A・B／国際機構論／マクロ経済学／国際法A・B／現代社会論／海外フィールドワーク	比較政治学／アジア地域研究A・B／北米地域研究／欧州地域研究／アフリカ地域研究／国際経済論A・B／国際人権法／武力紛争法／政治哲学	
持続可能な社会を実現したい		財政学／金融論／経済思想史／社会保険論A・B／経済史／憲法／行政法／ジェンダー論／家族社会学	環境政策論／労働経済論A・B／環境法／労働法／理論社会学／NPO・NGO論／貧困に対する支援／社会心理学／異文化マネジメント／コミュニケーション学	
起業して経営者になりたい		商法／経営管理／経営倫理／組織行動論／会計学A・B／簿記1／パーソナル・ファイナンス／ビジネス実務／秘書学概論	会社法／金融商品取引法／ベンチャー・ビジネス論／中小企業論／マーケティング論／経営史／簿記2／コーポレート・ファイナンス／国際ビジネスの現場A・B／International Business	
AI時代の社会ビジョンを考えたい		情報処理／情報応用実践／プレゼンテーション技法／デジタルコミュニケーション／情報倫理／情報サービス論／情報サービス演習A・B／デジタルメディア論／法政情報論／情報メディア史	社会科学とプログラミング／情報システム論／情報通信とネットワーク論／社会情報論	
公務員になりたい (公務員試験対策プログラム)	公務員講座(文章理解、推理判断、数的推理、資料解釈) <small>(政治経済学科の専門科目)</small> 政治学／憲法	公務員講座(人文科学、社会科学、自然科学)	公務員対策講座(専門A・B)／公務員演習A・B／公務員特講(自治体研究A・B)	
		行政学A・B／ミクロ経済学／マクロ経済学／経営学／民法A・B／行政法	財政学／社会学	

地域社会論 学生の関心に合わせたテーマで議論し、地域社会についての理解を深める。

ベンチャー・ビジネス論 ベンチャー・ビジネスの基礎、起業のための実践的な知識・ノウハウを学ぶ。

デジタルメディア論 人工知能などを題材としてメディアの歴史、メディア論の考え方を身につける。

情報と社会 情報化の観点から現代社会が抱えているシステムとしての限界について理解を深め、未来について考える。





専門演習Ⅰ（映像文化）

映画やテレビ、マンガなどの鑑賞、意見交換を行い、表現や文化について学ぶ。



ツーリズムと文化形成

観光産業について、身近な事例やアニメ聖地巡礼なども取り上げながら学ぶ。



児童英語教育

児童英語教育の理論を学んだのち、小学校英語教育の観察実習を行う。



異文化理解

グローバルに活躍できる人材を目指し、異文化交流や英語学習について考える。

欧米文化学科、4年間で身に付けるスキル

欧米文化学科では、国際的な教養を着実に身に付けるために、学びのプロセスを6つのスキル*に分け、カリキュラムを編成しています。

スキル教育の詳細な内容は次ページ(P.38~P.39)へ。

4年間の学び STEP	知識 基礎的知識を身に付け、記憶する力	理解 基礎的知識を関連付けながら、理解する力	応用 実習を行ったり、問題解決する力	分析 考察対象を構成要素に分けて、ある部分が他の部分とどのように関係しているのかを見抜く力	評価 基準やスタンダードに基づいて判断する力	創造 要素を統合して、筋が通り、機能的な全体を作り上げる力	卒業論文/ 卒業研究レポート
基礎科目群	基礎ゼミA・B	基礎ゼミA・B	基礎ゼミC				■ミュージカル「RENT」から見る若者のさまざまな問題と日本の若者 ■主観的表現と客観的表現——日本人と英語話者の事態把握における差異 ■『グリム童話』の変遷と明治期の日本教育 ■海洋汚染の各国の取り組み
地域文化科目群	現代アメリカ事情／ヨーロッパ入門／ドイツ語圏文化	現代アメリカ事情／ドイツ語圏文化	アメリカ美術	アメリカ美術		ツーリズムと文化形成	■大学生における英語学習の動機づけ——動機づけの向上・維持はどのようになされるのか
思想科目群	倫理入門	アメリカの文化と社会／倫理入門	思想(倫理)	アメリカの文化と社会／キリスト教と人間学哲学入門／哲学の思考法／哲学の諸問題	キリスト教と人間学／哲学入門／哲学の思考法／哲学の諸問題	思想(キリスト教)	■マイケル・ジャクソンのダンスや音楽スタイルは21世紀のK-POPの音楽スタイルにどのような影響を与えたのか
歴史科目群	グローバル世界の歴史／ヨーロッパと近代世界	ヨーロッパ近現代史／ヨーロッパ中世・近世史／アメリカ史／イスラム文明／イスラムと現代社会					■ステレオタイプを破壊する赤毛の少女たち ■イギリスにおける鉄道の発明
文学科目群	文学入門／英米文学概論	文学入門／英米文学概論／英米児童文学／ファンタジー論／比較文学	出版と編集／クリエイティブ・ライティング	ファンタジー論／出版と編集／比較文学	比較文学	クリエイティブ・ライティング	
芸術科目群	芸術と文化(西洋美術)	社会と芸術文化／視覚・表象文化(映像文化入門)	表現文化実習B	視覚・表象文化(グローバル時代の映像)／視覚・表象文化(現代視覚文化)	グローバル時代の映像／視覚文化	児童英語教育(インターンシップII)／教えるための英文法	
コミュニケーション科目群	TOEIC初級A・B 実用英語技能検定(英検2級)対策A/TOEFL A/現代英文法	TOEIC 中級A・B 実用英語技能検定(英検2級)対策B/TOEFL B/就職に役立つ基礎英検/就職に役立つ基礎英検/現代英文法	グローバルコミュニケーションスキル/グローバルティップス/グローバルライティングスキル/アカデミックライティングスキル/映画を通して学ぶ文化と英語/音楽を通して学ぶ文化と英語	Public Speaking/Academic Debate/English through Literature	Media Literacy/外国語学習ストラテジー	Media Literacy/外国語学習ストラテジー	
言語・英語教育科目群	児童英語教育(理論)／言語学概論／英語学概論／英語音声学／異文化理解	児童英語教育(カリキュラム・デザイン)／言語学概論／英語学概論／英語音声学／異文化理解	児童英語教育(ワークショップA/B)／教えるための英文法／英語スピーチ発音法	児童英語教育(インターンシップI)／教えるための英文法／異文化理解	教えるための英文法	教えるための英文法	
上級・関連科目群			インディペンデント・スタディ/海外研修				
演習科目	基礎ゼミA・B	基礎ゼミA・B	基礎ゼミC/専門演習1・2	専門演習1・2	卒業研究1・2	卒業研究1・2	

*各スキルの分類はブルーム・タキノミーに基づいています。
(参照)ロリン・W・アンダーソン、ティビット・R・クラスウォール 編著ほか、学習する、教える、評定するためのタキノミー：ブルームの「教育目標のタキノミー」の改訂版、東信堂、2023.4.29p.

職場で役立つ基礎英語

ビジネスでの多様な場面を想定し、英語でのコミュニケーションを実践する。

ファンタジー論

神話や伝説、昔話、ディズニー映画などから、ファンタジーのあり方を考える。

Academic Debate

英語でのディベートの実践を通じ、英語で自分の意見を主張する能力を磨く。

ドイツ語圏文化

現代の世界と違ふ世界観の異文化を学び、客観的かつ相対的に捉える視座を獲得する。





日本文学概説

『源氏物語』などを通して書物の装訂や物語の活型や展開など日本文学の基礎を学ぶ。



日本語教育概論

日本語教育の背景や歴史を学び、教師に求められるものを考え、実践を通して理解を深める。



日本史の研究(中世史特論)

室町・戦国期の埼玉県城(武蔵国)における戦乱が地域社会に及ぼした影響について理解を深める。



日本史の研究(近代史特論)

作家・三好十郎の活動を追いつながり、戦前・戦中の政治、社会、思想の特徴について検証する。

日本文化学科、4年間の充実のカリキュラム

4年間の学び STEP	1年次 人文学を幅広く学び 自身の興味・関心を探る	2年次 2年次から選択したゼミに所属し	3年次 専門分野の学び、個人研究に取り組む	4年次 個人研究をまとめ 専門性を高める
文学・語学系統	日本語学概説/日本文学概説/日本語教育概論/古典読解/中国文学/日本文学史(上代・中古/中世・近世/近現代)	日本文学研究と批評(古典)/日本文学研究と批評(近現代)/心理言語学/古典日本語/日本語学(文法)/言語とグローバル社会/日本文学特殊講義	児童文学/言語学概論/対照言語学/言語文化論/日本語学(音声・音韻)/言語使用と社会/日本語学特殊講義/言語学特殊講義	卒業論文/ 卒業レポート 卒業レポート/ 卒業論文 など
歴史・思想系統	日本史概説A(古代・中世・近世史)/日本思想入門/日本史概説B(近・現代史)/史料読解	日本史の研究(古代史特論)/日本史の研究(中世史特論)/日本史の研究(現代史特論)/歴史と文化/歴史と社会/日本の思想(キリスト教)/比較宗教学/中国思想	日本史の研究(近世史特論)/日本史の研究(近代史特論)/日本の思想(儒教)/日本の思想(仏教)/日本史特殊講義/日本思想特殊講義	
文化論・比較文化系統	日本文化入門/相関文化/比較文化概論/日本の音楽	日本の演劇/日本の美術/日本の民俗/視覚・表象文化(グローバル時代の映像)/異文化間コミュニケーション/比較文学/翻訳文化論	日本のポップカルチャー/視覚・表象文化(映像文化)/こども文化/文化人類学/日本文化特殊講義/比較文化特殊講義	
共通	日本文化概論/文章表現法/書道	日本語表現法(ディベート)	キリスト教文化論	
教職科目	国語科教育法I/漢文学概説	国語科教育法II/国語科教育法III/教えるための古典I/教えるための古典II/教えるための現代文	国語科教育法I/教育実習/教えるための古典III/教えるための古典IV	

- 藤壺の仮託としての空蝉——空蝉に対する光源氏の過剰な執着について
- 泉鏡花『高野聖』の研究——『飛騨魔物語』『白鬼女物語』との比較を通して
- 短歌の未来性——俵万智の作品鑑賞を通して
- 八王子千人同心から影響を受けた新撰組と白虎隊の武士道
- 『少女の友』と内山基の関係性
- 石原莞爾——社会的弱者への眼差しと当事者意識
- 妖怪と鬼の文化——ポップカルチャーにおける異形のキャラクター像と姿
- 『山海経』のキャラクターの成立とその展開
- 『牛鬼』の成立とその展開
- 関西弁と関東弁におけるツッコミの違いについて
- 太宰治の「走れメロス」——登場人物に関する変遷
- 川中島の戦いまでの軍手面からみた武田信玄
- 日本刀の役割と美術的価値

文学理論

文学理論の歴史、レトリック、物語論などを、漫画や映像作品なども用いながら学ぶ。

中国文学

中国六朝期の志怪小説『搜神記』の本文読解および原典考証を行う。

比較文化概論

日本の文学者やその他の知識人たちの海外での経験や、テキストから比較文化的に分析する。

教えるための古典・現代文

古文・漢文、現代文を、教員として指導、作問する力を身につける。





学校インターンシップ(基礎)

幼稚園や小学校、特別支援学校等で観察実習を行い、子どもへの理解を深める。



教育心理学

グループワークも行いながら子どもの学習と発達に関する教育心理学の基礎を学ぶ。



異文化間教育

異文化の背景を持つ子どもの保育・教育や家族との関わり方について学ぶ。



保育実習

保育所および、乳児院や児童養護施設などの居住型施設で実習を行う。

子ども教育学科、4年間の充実のカリキュラム

4年間の学び STEP	1年次 子どもの世界を理解し その後の学びの基礎とする	2年次 観察実習と理論の修得から 子ども研究の基本を学ぶ	3年次 目指す進路に即した 専門性を高める	4年次 社会で人に役立つ仕事に就く 心構えを固める	卒業論文
児童学 保育士資格課程 幼稚園教職課程 小学校教職課程 特別支援学校教職課程 視野を広げる 選択科目	児童学 各領域の科目/ 保育内容総論/ 教師論 各教科の科目	児童学 社会的養護/子どもの保健/乳児保育/ 障害児保育/子ども家庭福祉 など 子どもと人間関係 教育方法論/ 特別な教育的ニーズのある 子どもの理解と支援 外国語/教育課程論/ 生徒指導論/ 各教科の教育法 障害児教育総論/心理・生理・病理(知的障害児/ 肢体不自由児)/指導法(知的障害児/肢体不 自由児/障害幼児)/発達障害児の教育総論	児童学 子ども家庭支援論/ 保育実習(保育所・施設)※ 各領域の指導法/ 子ども理解の 理論と方法 小学校教育実習※ 心理・生理・病理(病弱児)/ 指導法(病弱児)/ 視覚障害児・聴覚障害児・ 重複障害児の教育総論	児童学 保育実習A/B (保育所または施設)※ 幼稚園教育実習※ 教職実践演習(小) 特別支援教育実習※	■ 並行世界からのメッセージ—グ アイアナ・ウィン・ジョーンズの描く ファンタジー ■ ロボットに心はあるのか? ■ 日本語ラップについての一考察 —韻を踏むことで見えてくるもの ■ 特別な配慮が必要な子どもたち —A学習塾での体験から ■ “へなそらる”に隠された魅力 —子どもたちの遊びにおける大人 の在り方 ■ 子ども食堂の意義とこれから ■ 特別支援学校(肢体不自由)小学 部児童の補装具 ■ 林明子作品から読み解く姉の葛藤 —姉妹を描いた作品における 絵の表現分析からの一考察 ■ 主体的・対話的な深い学びと対話 型ギャラリートーク ■ 教育現場での音楽的コミュニケー ションの活用方法 など
同時取得が可能な資格	保育士+幼稚園教諭/幼稚園教諭+小学校教諭/小学校教諭+特別支援学校教諭	ファンタジー論/絵本文化論/英米児童文学/異文化間教育/おもちゃ論 など			※は学外実習
自分が取得を目指す資格以外の科目も受講することができます					

音楽・器楽(ピアノレッスン)

自分のレベルに合った課題に取り組み、弾き歌いなどの技術と知識を修得する。

おもちゃ論

おもちゃの歴史や現状について学ぶ。おもちゃ作り、実際の遊びも体験する。

造形表現基礎

えのく遊びや造形活動などの体験を通して、子どもの造形表現活動について学ぶ。

児童学概論

事例や絵本から読み取れる子どもの姿から、子どもの内面への理解を深める。





カウンセリング心理学

グループワークを通して自己、他者理解を深め、カウンセリングの基礎を学ぶ。



社会・集団・家族心理学

家族や集団、社会とのつながりから個人の心のはたらきや行動を理解する。



司法・犯罪心理学

犯罪の心理学的分析を通して人間理解を深め、心理的な支援について考える。



心理学実験

さまざまな実験を行いながら、心や行動をとらえる方法についての理解を深める。

心理福祉学科、4年間の充実のカリキュラム

4年間の学び STEP		1年次 対話を重視した授業により 大学で学ぶ基礎を身につける	2年次 心理学・福祉学の 専門的な学びを探究する	3年次 専門性を高めながら 卒業研究を進める	4年次 自身の成長を振り返り 4年間の学びを仕上げる
心理学 を中心に 学ぶモデル	共通基礎科目	共生社会総論／情報社会の基礎理論／家族社会学／人体の構造と機能及び疾病	精神疾患とその治療／こども学／ボランティア概論	キリスト教人間学AB／社会老年学／ボランティア実践論	保健医療サービス／精神保健学
	心理学科目	心理学概論／心理学研究法／心理学統計法Ⅰ／知覚・認知心理学／社会・集団・家族心理学	臨床心理学概論／公認心理師の職務／発達心理学／健康・医療心理学／教育・学校心理学／神経・生理心理学／感情・人格心理学	司法・犯罪心理学／障害者・障害児心理学／児童心理学／青年心理学／福祉心理学／産業・組織心理学／心理学の支援法	カウンセリング心理学／対人関係論
	福祉学科目	社会福祉の原理と政策／ソーシャルワークの基盤と専門職	精神保健福祉制度論	子ども家庭福祉論／高齢者福祉論	スクールソーシャルワーク論
	演習科目		専門演習Ⅰ	専門演習Ⅱ／卒業研究Ⅰ	卒業研究Ⅱ／卒業論文
福祉学 を中心に 学ぶモデル	共通基礎科目	共生社会総論／情報社会の基礎理論／社会学と社会システム／人体の構造と機能及び疾病	社会保障論／精神疾患とその治療／精神保健学／ボランティア概論／社会福祉調査の基礎／保健医療と福祉	キリスト教人間学AB／権利擁護を支える法制度／ボランティア実践論	社会老年学／こども学
	心理学科目	心理学概論／心理学研究法	臨床心理学概論	社会・集団・家族心理学／福祉心理学	障害者・障害児心理学／司法・犯罪心理学／対人関係論
	福祉学科目	子ども家庭福祉論／高齢者福祉論／障害者福祉論／精神保健福祉の原理A／社会福祉の原理と政策／ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職(社会)／地域福祉と包括的支援体制／貧困に対する支援／精神保健福祉制度論／精神障害リハビリテーション論	福祉サービスの組織と経営／刑事司法と福祉／ソーシャルワークの理論と方法C(精神)	スクールソーシャルワーク論／医療福祉論
	演習科目		専門演習Ⅰ	専門演習Ⅱ／卒業研究Ⅰ	卒業研究Ⅱ／卒業論文
国家資格 演習・実習	社会福祉士	ソーシャルワーク演習(共通)／ソーシャルワーク演習A(社会)／ソーシャルワーク実習指導Ⅰ(社会)	ソーシャルワーク演習(共通)	ソーシャルワーク演習B(社会)／ソーシャルワーク実習指導ⅡⅢ(社会)／ソーシャルワーク実習Ⅱ(社会)	ソーシャルワーク演習CD(社会)
	精神保健福祉士	ソーシャルワーク演習(共通)	ソーシャルワーク演習(共通)	ソーシャルワーク演習A(精神)／ソーシャルワーク演習B(精神)／ソーシャルワーク実習指導Ⅰ(精神)	ソーシャルワーク演習C(精神)／ソーシャルワーク実習指導ⅡⅢ(精神)
	公認心理師	心理学研究法／心理学統計法Ⅰ	心理実験／心理的アセスメント／心理学統計法Ⅱ	心理演習／心理実習	卒業研究／卒業論文
スクールソーシャルワーク教育課程	スクールソーシャルワーク論	児童心理学	教育社会学	スクールソーシャルワーク演習・実習	

※上記、社会福祉士または精神保健福祉士の科目に加えて履修

子ども家庭福祉論

出産や子育て、家庭、児童を取り巻く社会環境を理解し、支援のあり方を学ぶ。

貧困に対する支援

貧困状態にある人の生活実態や法制度、適切な支援について理解する。

スクールソーシャルワーク論

今日の学校教育現場を理解し、スクールソーシャルワーカーの価値、役割と活動内容を学ぶ。

ソーシャルワーク実習指導

事前、事後の学習指導を受けながら、地域のさまざまな社会福祉実践現場で実習を行う。

